



東北慢性疾患看護研究会

責任者：内海 香子 共同者：藤澤 由香
令和6年度岩手県立大学看護実践研究センター事業

・活動の概要

岩手県立大学大学院看護学研究科慢性疾患看護専門看護師（以下、慢性CNS）コース修了者や、慢性疾患患者のケアに携わる看護職者を対象に、「ベナー/ルーベル 現象学的人間理解」の視点による事例検討会、一般看護師向けの慢性CNSによる実践事例の講演、他県の慢性CNSとの交流を行いました。

一般看護師向けの慢性CNSによる実践事例の講演

テーマ：認知機能が低下した高齢糖尿病患者の支援—家族の協力により血糖値が改善した事例

講師：千葉 美香先生
(岩手県立軽米病院, 慢性疾患看護専門看護師)

・活動の成果

ベナー/ルーベルの現象学的人間理解と看護の視点による事例検討会を継続しています。参加することで、当事者の視点からケアを考える力が育ってきています。

慢性CNSによる実践事例の講演では、認知機能が低下した高齢糖尿病患者のセルフケアの支援を参加者と検討しました。普段の看護の悩みを共有し、看護力のアップにつながっています。

